

<資料 > アンケート用紙（日本語訳）

こんにちは。私は宇都宮大学国際学部国際社会学科に在学中の学生です。私は今、「韓国の中高生ボランティア活動と大学生ボランティア活動の特徴と課題」というテーマで、卒業論文の準備をしています。私は98年9月から1年間、交換留学生として祥明大学校で韓国語と韓国の文化・歴史などを勉強しました。日本への帰国後も1年に1度は韓国へ行き、韓国のボランティア活動について調査を進めてきました。

皆さんの回答内容は、私にとって必要な大変貴重な資料になりますので、お忙しいところ申し訳ございませんが、ご協力よろしくお願ひいたします。また、皆さんが回答して下さった全ての内容はボランティア活動の活性化にとっても、役に立つものと思います。記入して下さった資料は学問的な目的だけに使用いたします。

お忙しいとは存じますが、ご協力よろしくお願ひいたします。

2001年11月

宇都宮大学 国際社会学科

指導教授 佐々木史郎

調査者 奈良和美

以下は、あなたがボランティアについて、どのように考えているかに関する質問です。

1. あなたは日頃、社会の一員として役に立ちたいと思いますか？

- ア) 多少のこと（時間や金銭）を犠牲にしても役に立ちたい
- イ) 無理のない程度で役に立ちたいと思う
- ウ) 関心がないので分からない
- エ) あまり役に立ちたいと思わない
- オ) 役に立ちたいとは思わない

2. あなたはボランティア活動にどのような人が参加すべきだと思いますか？

- ア) みんなが積極的に参加すべき
- イ) 可能な限り多くの人に参加すべき
- ウ) 時間的、金銭的に余裕のある人が参加すればよい
- エ) 意欲のある人だけに任せておけばよい

3. あなたはボランティア活動に関する次の考えについてどのように思いますか？

～ までのひとつひとつについて、あなたの考えに近いものをお答えください。

ア) 全くそう思う イ) どちらかと言えばそう思う ウ) どちらとも言えない

エ) どちらかと言えばそう思わない オ) 全くそう思わない

自分が満足することが大切である

ボランティア活動は楽しいことが大切である

社会のためになることが大切である

多くの人と知り合えることが大切である

気軽にできることが大切である

市民として当然参加すべきである

他人から参加を強制されないことが大切である

苦労や危険を伴っても仕方がない

4. あなたは以下の項目がボランティア活動や寄付をするための動機やきっかけになると  
思いますか？ ～ までのひとつひとつについて、あなたの考えに近いものをお答え  
下さい。

ア) おおいになると思う イ) どちらかと言えばなると思う ウ) ならないと思う

エ) 分からない

貧しい人を支援すべきという気持ち

満足感を得ること

利益の社会への還元

知人や友人などの勧め

自分や家族が関係している活動への支援

他人の模範となること

職業や住民としての義務を果たすこと

会社によって奨励されること

進学や就職に有利になること

自分や家族の記念や思い出として寄付をすること

5. あなたご自身のボランティア活動への関心は1995年の学校でのボランティア活動義務化をきっかけとして高まったと思いますか？それとも変わりませんでしたか？

ア) 高まった イ) ある程度高まった ウ) どちらとも言えない

エ) あまり変わらなかった オ) 変わらなかった

6. あなたはボランティア活動を現在していますか？あるいは過去にすることがありますか？

ア) 現在している イ) 過去にすることがある ウ) これまでにしたことはない

7. 【問6で「現在している」「過去にすることがある」とお答えになった方に】

あなたは95年のボランティア義務化以前にボランティア活動をしていましたか？

ア) 義務化以前にだけしたことがある

イ) 義務化以後にだけしたことがある(している)

ウ) 義務化以前も以後もしたことがある(している)

あなたはボランティア活動をしていて、次の事項についてどの程度満足しましたか(満足していますか)？それとも不満を感じましたか？(不満を感じていますか？)

ア) 満足 イ) どちらかといえば満足 ウ) どちらとも言えない

エ) どちらかといえば不満 オ) 不満

. 自分の知識・技術、能力、経験を生かしたこと

. 活動をして楽しかったこと

. 時間を有意義に過ごせたこと

. 生きがいを見つけられたこと

. 自分が人間として成長できたこと

. 多くの人と知り合いになれたこと

. 困っている人の役に立てたこと

. 社会のために役に立てたこと

. 社会的な評価を得られたこと

8. あなたは今後ボランティア活動に参加したいと思いますか？

- ア) ぜひ参加してみたい
- イ) 機会があれば参加してみたい
- ウ) 参加してみたいとは思わない

9. 【問8で「ぜひ参加してみたい」「機会があれば参加してみたい」とお答えになった方に】

あなたは日常的にボランティア活動をしたいと思えますか？それとも期間を限って活動したいと思えますか？

- ア) 日常的にしたい
- イ) どちらかと言えば日常的にしたい
- ウ) 時間に余裕があるときだけしたい
- エ) 期間を限ってしたい
- オ) どちらでもよい

あなたがボランティア活動に参加したいと思われた直接的なきっかけはどのようなものですか？（ はひとつ）

- ア) 自分の自発的な意思で
- イ) 家族や親戚に勧められて
- ウ) 友人や知人に勧められて
- エ) 学校、職場、地域で参加する機会を与えられて
- オ) 宗教上の理由で
- カ) 研修会、講習会、行事などに参加して
- キ) 新聞、雑誌、ポスターなどの広告を見て
- ク) 立場上やむをえないから

あなたが参加したいボランティア活動は、次の分野のうちどれに当てはまりますか？

- ア) 公共施設での活動
- イ) 青少年の育成に関する活動
- ウ) 体育・スポーツ・文化に関する活動
- エ) 人々の学習に関する指導、助言、運営協力の活動
- オ) 自然・環境保護に関する活動
- カ) 国際交流（国際協力）に関する活動
- キ) 社会福祉に関する活動
- ク) 保険・医療・衛生に関する活動
- ケ) 交通安全に関する活動
- コ) 自主防災活動や災害援助活動
- サ) 募金活動、チャリティバザー
- シ) その他

10. 【問9で「自分の自発的な意思で」とお答えになった方に】では、ボランティア活動に参加したいというあなたの気持ちに影響を与えたのはどのようなものですか？

- ア) 身近な人やグループが活動しているのを見て

- イ) 高齢者や障害者などに接して
- ウ) 活動している人の姿に感動して
- エ) マスコミを通じて、活動している人やグループを見て
- オ) 地域社会に参加してみたくなって
- カ) その他

11. ボランティア活動をするとしたら、どのような範囲で活動したいですか？

- ア) 住んでいる、または隣接する市・道内程度での活動
- イ) 通勤・通学範囲内程度での活動
- ウ) 住んでいる洞内程度での活動
- エ) 地域範囲はどこでもよい
- オ) 具体的には分からない

12. あなたはボランティア活動をするときに、次のような要因は活動の妨げとなりますか？ ~ までのひとつひとつについてお答えください。

- ア) 妨げとなる
  - イ) どちらとも言えない
  - ウ) 妨げとならない
- ボランティア団体に関する情報が少ないこと  
 身近に適当なボランティア団体がないこと  
 家族の理解が得られないこと  
 活動する時間がないこと

以下は、一般的な事項に関する質問です。必ず記入してください。

- ・年齢（満      才）
- ・性別（男・女）
- ・結婚状態（未婚・既婚・別居・離婚）
- ・所属しているボランティア団体／サークル（                      ）
- ・宗教（                      ）
- ・職業（                      ）
- ・学校（                      ）

質問は以上です。ご協力下さいまして、大変ありがとうございました。